

諫早市教育委員会議事録

令和4年第9回（8月臨時）

令和4年第9回（8月臨時）教育委員会

1 日 時 令和4年8月8日（月） 17時00分～17時40分

2 場 所 諫早市役所 8階 会議室8－1

3 出席者 教育長 石部 邦昭
委 員 原田 裕介
委 員 山口 秀雄
委 員 中野 高子

4 欠席者 委 員 小野 靖彦

5 会議に出席した事務職員
教育総務課長 江頭 大一
学校教育課長 田上 顕二
生涯学習課長 諸岡 昌史

6 議題
議案第16号 県費負担教職員の内申について

議事録署名人の指名

中野委員と原田委員を議事録署名人に指名

議事の非公開

議案第16号については人事案件であるため非公開

議事の概要

議案第16号 県費負担教職員の内申について

学校教育課長 説明

削除

原案どおり可決

報告事項

《教育総務課長の報告》

諫早市立幼稚園の今後の在り方について

《教育総務課長の報告に対する質問・意見》

[教育長]

公立幼稚園のアドバンテージとして保育料が安いことがあったと思うが、
どうなのか。

[教育総務課長]

令和元年10月に幼児教育が無償化となり、3歳児から5歳児の幼稚園の
保育料が無償化になった。その影響が一番大きい。公立幼稚園のメリットと
してはいくつかあるけれど、その中の一つが私立よりも経費が安いというこ
とで、メリットとして大きかったと思う。しかし、そのアドバンテージがな
くなった。従って、令和元年度以降の園児の減り方が非常に著しく、共働き

の世帯も増え、お母さん方が働きに出られるようになったこともあると思う。

幼稚園は午後２時までとなっており、私立の幼稚園では送迎や２時以降の預かり保育、延長保育などもされているが、公立幼稚園ではそういったサービスをしていない。それでも公立幼稚園がよいということで、これまでは多くの園児が来ていたが、現在は非常に厳しい状況である。

[委員]

一応資料には、来年の４月から統合、北諫早幼稚園は休園とあるが、統合するということについて、保護者説明とか反対意見とかはどうなのか。

[教育総務課長]

保護者説明はこれからである。明日８月９日の登園日に、両園とも説明をするようにしている。保護者のご意見を伺い、その他議会のご意見、また地域の自治会長さんのご意見も伺いながら、進めていかなければならないと考えている。

[委員]

子供は少なくなっていく。私も保育園をしているので分かるのだけれども、この人数を見ると認定こども園の移行については考えるべきことだと思う。幼稚園は基本的に０、１、２歳が預けられないので、諫早中央保育所と諫早幼稚園を統合して認定こども園にせざるをえないようになるのではないかと。余程のことがない限り、子供が増える見込みはない。本当に検討していかなければいけない。小さい子のノウハウは中央保育所が持っているし、同じ市の管轄でもあるので、認定こども園への移行の検討は大事である。それと、送迎についても考えてみてよいのではないかと。保育料が無償化になったので、公立も他の私立の幼稚園と変わらない。私達もそうであるが、少子化に向けてサービス部分の充実が必要になってきている。英会話やプールをしてみたりしてお金がかかるが、他所と違ったところをいろいろ考えている時期である。だから、公立幼稚園も送迎をしてないということであるから、いろいろサービスのことを考えていった方がよい。

そして、その一つが認定こども園への移行の検討であり、よいことだと思う。利用しやすいよう、乳幼児教育が充実するよう進めていただきたい。

[委員]

幼稚園職員の異動はどうなるのか。

[教育総務課長]

今、２園にそれぞれ職員がいる。１園になると職員はどうするのかという話になるけれど、現状として県から諫早幼稚園に２人小学校教諭に来ていただいている。また学校現場に戻っていただくといった対応ができるし、今の幼稚園教諭は保育士の資格も持っており、市の公立保育所への人事異動という対応ができるので、もし認定こども園になった場合でも対応はいろいろで

きると考えている。

[教育長]

送迎については、明日話をするのか。

[教育総務課長]

北諫早幼稚園に通われている園児さんで、歩いて来られている方を今後どうするのかということかと思うが、保護者への説明会の中で話をさせていた
だき、北諫早幼稚園に歩いて行くことができたから通っていたという話があ
れば、そういうお子さんが卒園するまでは、市で何かしら対応が必要なのか
なというふうに考えている。

その他

教育総務課長

定例教育委員会の日程について説明

17時40分閉会